

取組点検指標を用いた取組確認結果（尾張地域）

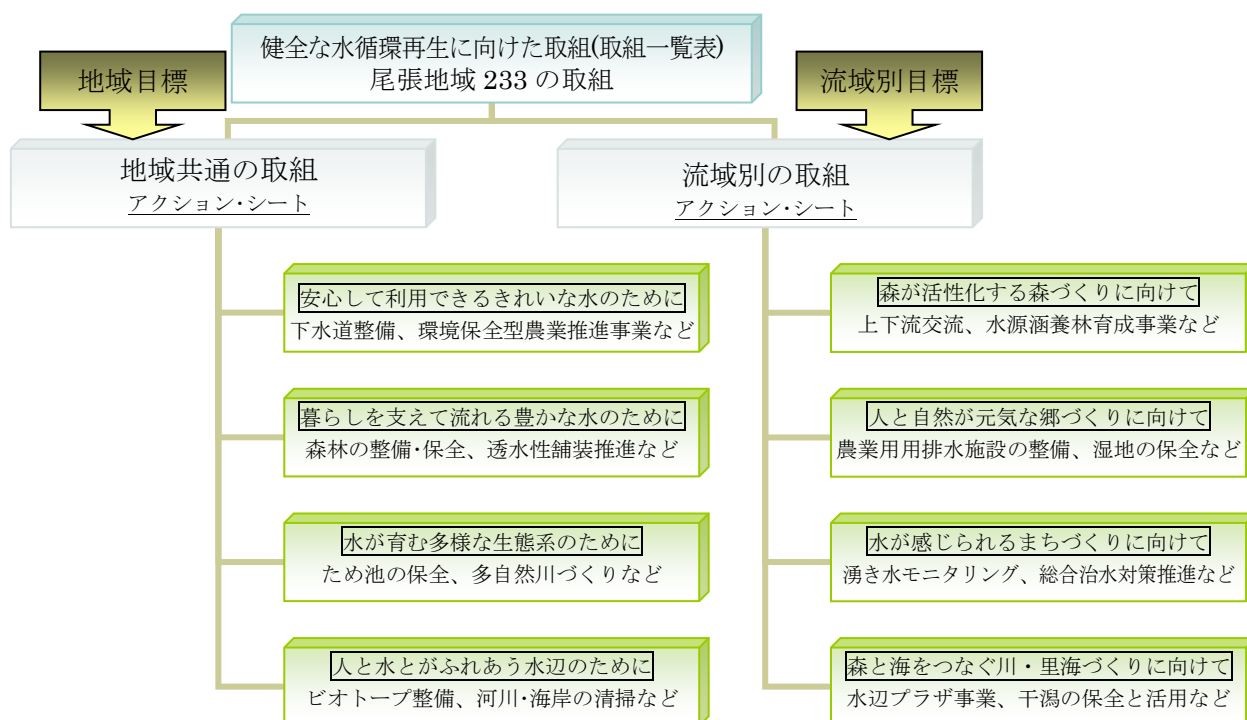
1 背景

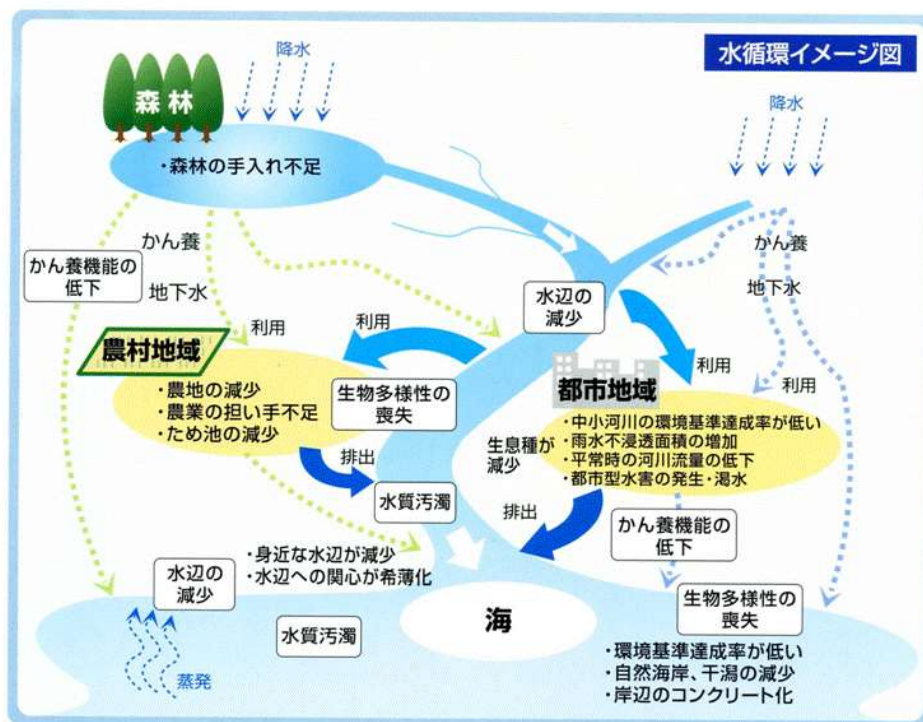
尾張地域水循環再生地域協議会では、行動計画の進捗状況を把握・点検するため、2008 年度に「取組点検指標」を取りまとめ、2009 年度から取組状況の確認を行っています。

「取組点検指標」は、地域で広く実施されている基盤的な取組である「地域共通の取組」と地域に根ざした取組である「流域別の取組」が設定されています。

さらに、「地域共通の取組」は、水循環の機能である「きれいな水」「豊かな水」「多様な生態系」「ふれあう水辺」の 4 項目が、「流域別の取組」は、水循環再生に向けた取組テーマである「森づくり」「郷づくり」「まちづくり」「川、里海づくり」の 4 項目が設定されています。

【取組点検指標の概念】





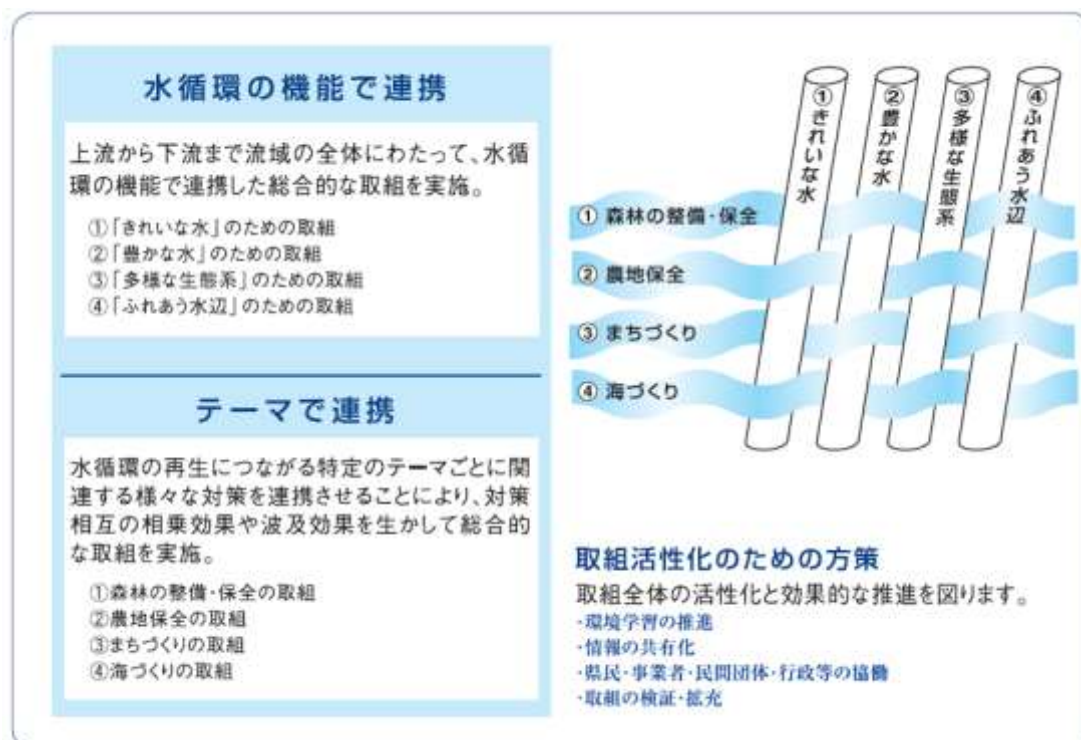
水循環のイメージ

2 取組実績（2019年度）

- ・尾張地域水循環再生地域協議会構成員 50 団体により、健全な水循環機能を取り戻すため様々な取組が実施されました（取組集計結果は別表参照）。
- ・地域共通の取組については、「きれいな水」の代表的な取組である、生活排水処理施設の整備（下水道の整備等）が進んだことにより、汚水処理人口普及率が年々上昇しています。また、下水道施設の高度処理の導入も進んでいます。
- ・流域別の取組については、清掃活動や森林の整備、貯留浸透施設の設置などが実施されています。

- ・地域共通の取組については、「きれいな水」の代表的な取組である、生活排水処理施設の整備（下水道の整備等）が進んだことにより、汚水処理人口普及率が年々上昇しています。また、下水道施設の高度処理の導入も進んでいます。
- ・流域別の取組については、清掃活動や森林の整備、貯留浸透施設の設置などが実施されています。

- ・流域別の取組については、清掃活動や森林の整備、貯留浸透施設の設置などが実施されています。



水循環の機能で連携

上流から下流まで流域の全体にわたって、水循環の機能で連携した総合的な取組を実施。

- ①「きれいな水」のための取組
- ②「豊かな水」のための取組
- ③「多様な生態系」のための取組
- ④「ふれあう水辺」のための取組

- ②「豊かな水」のための取組
- ③「多様な生態系」のための取組
- ④「ふれあう水辺」のための取組

- ④「ふれあう水辺」のための取組

- #### ④「ふれあう水辺」のための取組

テーマで連携

水循環の再生につながる特定のテーマごとに関連する様々な対策を連携させることにより、対策相互の相乗効果や波及効果を生かして総合的な取組を実施。

- ①森林の整備・保全の取組
- ②農地保全の取組
- ③まちづくりの取組
- ④海づくりの取組

- ②農地保全の取組
③まちづくりの取組
④海づくりの取組

- ④海づくりの取組

- #### ④海づくりの取組

取組活性化のための方策

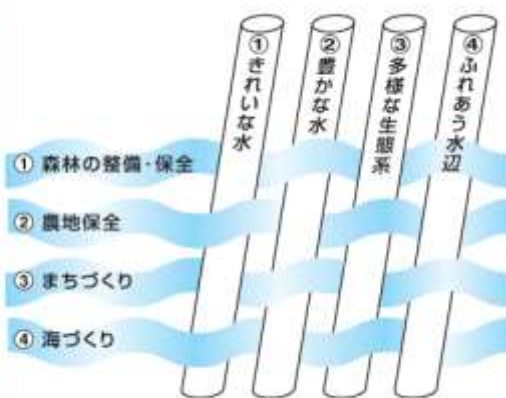
取組全体の活性化と効果的な推進を図ります。

- ・環境学習の推進
- ・情報の共有化
- ・県民・事業者・民間団体・行政等の協働
- ・取組の検証・拡充

- ・情報の共有化

- ・県民・事業者・民間団体・行政等の協働

- ・取組の検証・拡充



- ### ① 森林の整備・保全

- ## ② 農地保全

- ### ③ まちづくり

-
- 海づくり

- 附錄二

健全な水循環を取り戻す取組の方向性

3 地域共通の取組の進捗確認

第3次の行動計画では、取組の進捗状況が示せるよう、地域共通の取組に目標値が設定されています。

(進捗状況の例)

- ・生活排水処理施設の整備は目標年度(2030)に向け整備が着実に進んでいます。
- ・雨水浸透施設等の設置や透水性舗装の整備、ため池の保全などは継続的に実施されています。
- ・河川及び海域の環境基準の達成率は目標を達成されませんでした。
- ・各取組の進捗状況は別添のとおりです。